

一 午前九時三十分ヨリ總理重臣ヲ官中ニ招
集シ開戦決意ニ關シ説明諒解ヲ求ム
參事集ノ重臣在ノ如シ
阿部、林、田田、米内、若槻、廣田、平沼、近江
原

二 更ニ御前ニ於テ重臣ト懇談ス
非戰論少カラズ独リ阿部、林、廣田ハ
首相ノ決意ヲ諒トセルガ如シ
他ノ非戰論者流ニ對シテハ總理、阿部
林、廣田力説得之ニ服メ最後ニ於テ全
員同意シ政府ヲ鞭撻スル所アリ

三 國永興亡ノ歴史ヲ見ルニ國ヲ興スモノハ吾
年國ヲ亡ホスモノハ老年ナリ

重臣連ノ事カレハ理ニ已ムナシ若槻、平
沼連ノ老衰者ニ皇國永逸ノ生命ヲ
施スル能ハス

吾人ハ孫子ノ代迄戰ヒ抜カンノミ

四 午後二時半重臣懇談終了

御上ニ充分納得遊ハサレタルガ如シ

引續キ連絡會議開催

全員異議ナク對米英蘭戰事開戦ニ
決ス當班過去一年ノ足跡ヲ顧ミ誠ニ

威假無皇皇ナリ七月二十四日次貝産東結
以來若僞ニ昔僞ヲ重ホテ事遂ニ茲ニ至ル
五、開戦企圖杖蓋ヲ如何ニスヘキヤヲ研究セ
ルニ現状推移ノ外右案ナシ

米未カ戦軍準備全クナシ
独ノ對シ戦軍急構衣以上ノ對米戦軍急
態正ニ成就セトス

先入主觀ノ禍害甚ニ最ク
マンキーノ對日輕侮ニ旬日ヲ出テズシテ
思ヒ知ラシメスベシ

六、對独伊強化ヲ正式ニ施策セニトス

一、當班事既ニ成リ解散ナリ

種村中佐原少佐午後銀座ニ散遊シ
映画ヲ樂シム 遊行者極メテ多シ

二、心ズバルトノ回答「アイマイ」ナリセバ當班
ハ本夜徹宵スベカキ所極メテ明確ナ
ル強硬回答ナリシヲ以テ議論ノ沸騰マ
ナク電報ヲ讀ムコトモナク休々且最後ノ
日曜ヲ送ルヲ得ナリ

三、日滿華共同宣言ノ一週年記念ニ當
リ輿論昂揚セラル